

イベント CART投与日	年月日	検査	投薬
1ヶ月後	<input type="text"/>	骨髄検査 PET-CT	抗癌薬中止
6ヶ月後	<input type="text"/>	骨髄検査 PET-CT	
12ヶ月後	<input type="text"/>	骨髄検査 PET-CT	ACV中止検討

↓

以降は6ヶ月ごとに骨髄検査(MRD含む)ならびに  
PET-CTをお願いします。  
(MRD検査はBML, SRLどちらでも可です。)  
(PET-CTが困難であればCTで髄外病変の評価をお願いいたします)

---

○感染症対策

免疫グロブリン投与 : IgG < 400mg/dlで投与

PCP : ST 1T1Xもしくは血球に応じて減量  
もしくはサムチレル、ベナンボックス吸入

ACV 200mg/dayは最低1年間は継続 (VACV 1T1Xなどでも可)

原因不明の発熱、血球減少のある時はCMV抗原血症/PCRチェック

---

○血球減少

CART投与後はリンパ球除去療法による骨髄抑制から回復後に再度血球減少を認めます(二峰性の血球減少)。数ヶ月に渡り、輸血・G-CSFの投与を必要とすることもあります。適宜上記の対応をお願いいたします。

当院では、CART投与後1ヶ月を目処に紹介していただいた施設への転院・通院ができるような体制をとっています。(医療上の理由として当院での入院継続が望ましいと判断した場合はその限りではありません)

CART治療後のフォローに関しては、紹介していただいた施設と適宜連携をとりながら対応させていただきます。

CART治療を安全にスムーズにより多くの患者様に提供できるように、上記のような施設連携の体制をとっております。ご理解のほど何卒宜しくお願い申し上げます。